

日本福音主義神学会 中部部会

## 2012 年度 秋季研究発表会

2017 年はルターの宗教改革 500 年を迎えます。この記念の年に向けて中部部会は、ルターと宗教改革に関するテーマで講演会、研究発表会を行うことになりました。今年の秋季研究発表会は、小形真訓先生をお招きし、公開講演会を開催することになりました。多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。

主題

# 恵みとしての戒規

—ルターの破門論の視座から—

教会戒規は、宗教改革時代を除けば論じられることも少なく、今日もこの問題について積極的に関わる教会教派は少ないようです。この公開講演では、ルターの破門論を軸に教会論として戒規を見直し、教会を通して信徒に与えられる恵みとして再発見することにあります。

講師

小形真訓(おがた・まこと)先生

講師紹介:1939 年横浜市に生まれる。慶応義塾大学経済学部卒業。積水化学工業株式会社に入社。1974 年同社大阪本社勤務と同時に交野市で開拓伝道開始。毎日曜日聖書メッセージを語り続け、日本長老教会交野キリスト教会を設立。受洗は 1970 年日本長老教会杉並教会。2000 年定年退職後神戸ルーテル神学校で学び日本長老教会交野キリスト教会牧師として牧会に従事。これまでの歩みは、たびたび新聞(朝日、日経)や NHK ラジオ、テレビで広く紹介される。現在は日本長老教会鳴門キリスト教会代理牧師。著書に「迷った時の聖書活用術」(文春新書)「日曜日部長は牧師になる」(小学館文庫)「いまを生きぬくビジネスマン聖書塾」(いのちのことば社)等がある。

日時

11 月 5 日(月)午後 1 時より

会場

金山キリスト教会 (金山クリスチャンセンター 1 階)

〒460-0022 名古屋市中区金山 2-1-3 (市民会館北交差点そば)

TEL:052-331-40589

※ 会費と聴講料は無料ですが、席上自由献金を致しますので、  
ご理解とご協力をよろしくお願い致します。